



尼崎市教職員組合：尼崎市西長洲町2-34-1
執行委員長 中川 純一
TEL 06-6481-1133 FAX 06-6481-9520
ホームページ http://amakyoso.wix.com/amakyoso
E-mail amakyoso@s5.dion.ne.jp

困った、何で?と思ったら
**人事異動の相談は、
尼教組へTEL6481-1133**

生活介助員11名、特別支援教育支援員10名増

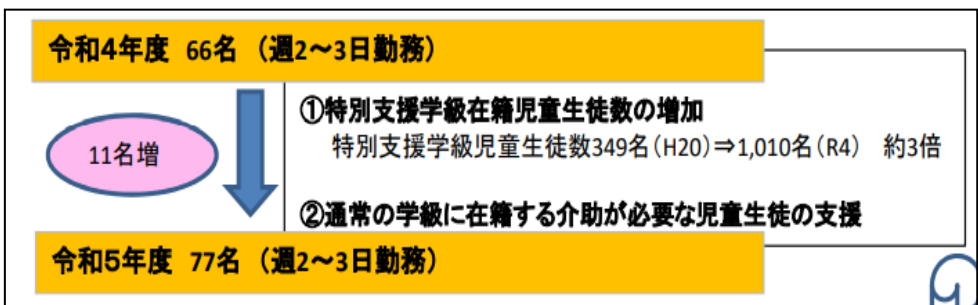
2023年度の尼崎市予算案が市議会で審議されています。昨年12月就任の松本市長のカラーはまだ濃くないものの、教育に関して尼教組が要望してきたことを反映させることができました。

- ・生活介助員の増員
- ・特別支援教育支援員の増員
- ・中学校課外クラブの地域移行の検討

昨年の尼教組との懇談時に、「国がしないことを市でする」と松本市長は答えていました。まだ充分とはいえませんが、私たちの願いが前進しました。(実施は予算案成立後です)

教育に関してはその他に、「中学校クラブの地域移行への検討」「電子黒板の導入(小学校とあまよう)」、「中学校給食献立コンクール」「中学校オンライン英会話」などがあります。

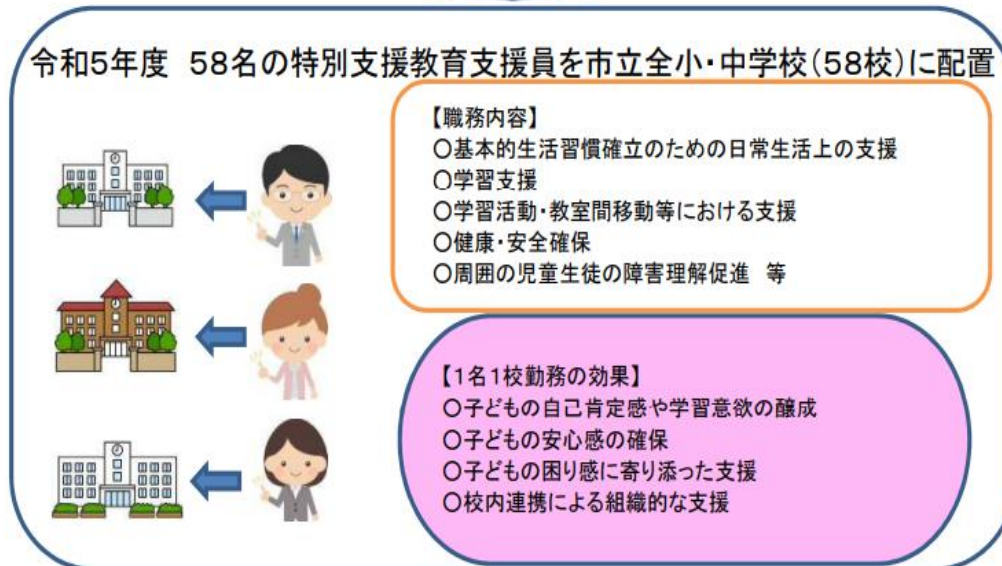
私たち現場の教職員が、子どもたちのために求めることを実現できるように、がんばりましょう。



(資料は、市の主要事業説明資料より)



10名増員



春の教育講座


4月15日(土)

13:30~16:00

百瀬 和夫 先生

会場:尼崎教育会館

関西国際大の先生で、特別な支援を必要とする子どもたちに、いかに寄り添うかをしっかり教えていただきます。参加費は無料です。一緒に学びましょう!



<①課外クラブ関係事業>

中学校モデル校において、地域のスポーツ団体等を担い手とする休日の部活動を試行的に実施する。また、関係団体による協議会を設置し、市立中学校全校での地域移行に向けた課題や推進体制等について協議・検討を行う。

<②部活動指導員配置事業>

中学校の部活動において技術指導や大会等への引率を行う部活動指導員を増員し、教員の負担軽減を図る(5人→10人)。また、将来的には指導員が地域の指導者としての役割を担うことにより、生徒の運動機会の充実を目指す。

<将来的な取組イメージ>



学校単位から
地域単位へ

- 生徒の多様な運動機会の確保
- 地域コミュニティの強化
- 教育の質の向上（教職員の負担軽減）



<取組スケジュール（目標）>



◆給食の献立を募集◆

【テーマ】 「こんな給食が食べたいな！ごはんに合うおいしい給食」
 【内容】 主食、主菜（肉・魚など）、副菜（野菜）、汁物がそろうた献立
 【対象者】 市立中学校に在籍する生徒（個人又は3名以内のグループ）
 【期間】 令和5年6月～8月



◆選考、表彰◆

令和5年9月～11月で審査を実施して、最優秀作品等を決定・表彰する。



◆生徒の献立が給食に登場◆

最優秀賞1点は、3学期（令和6年1月～3月）の献立で提供する。



電子黒板を小学校、あまよう特別支援学校（小学部）の普通教室及び特別教室の一部に導入し、様々な機能を有効的に活用することで、授業の充実を図るとともに、児童の主体的な学習活動を支援していく。

主体的な児童の育成
を目指して!!

授業効率のアップ

学習内容を保存したり、読み出したりすることが簡単のため、前回の復習などがスムーズに行える。



双方向型の授業が可能

画面に児童が直接、答えを書き込んだり、自分で作成した資料を映し出し、発表したりし、学習の活性化を回れる。



（資料）
 ・「学びのイノベーション事業（文部科学省）」を加工して作成
 ・「授業がもっとよくなる電子黒板活用（文部科学省）」を加工して作成

生徒の学習意欲・理解力の向上

写真や図を拡大表示したり、直接文字や印を書き込んで説明したりすることで、生徒の学習意欲や理解力が高まる。



STEP

生徒のコミュニケーション能力の向上を図る

オンライン英会話事業



- 対象** : 市立中学校1年生、2年生
実施回数・時期 : 中学1年生 2学期・3学期
 中学2年生 2学期 計 3回
詳細 : 日程調整の上、各校にて実施
 オンライン上で海外とつなぎ、英会話のレッスンを行う
 1レッスン25分間
求める成果 : 授業内で培ったコミュニケーション能力を、
 初めて出会う外国人とのコミュニケーションに活かす。
 授業内で習得した技能を活用しながら、
 ペアやグループで試行錯誤する。
 外国人講師からのフィードバックをもとに、
 授業内で取り組み、改善につなげる。

